

**2019 法政大学 経営学部 60周年
講義リレーでつなぐ『実践知』フォーラム**

**世界の先端企業が実践する「対話」の新常識
～仕事に効くオープンダイアログ～**

2019年7月1日(月) 8:50～10:30

**法政大学 市ヶ谷キャンパス
外濠校舎4階 S406教室**

法政大学 経営学部は2019年度で学部設立60周年となります。その記念イベントとして、「講義リレーでつなぐ『実践知』フォーラム」と称する公開セミナー・シリーズを開催します。このたびは、本シリーズの一貫として、大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所 主席研究員の鈴木 隆様を講師にお招きし、「世界の先端企業が実践する「対話」の新常識 ～仕事に効くオープンダイアログ～」というタイトルでご講演頂きます。

講演者の紹介

無料・申込不要

講演者

鈴木 隆 (大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所主席研究員)

(略歴)

2001年、社内起業により国内発の本格的な住宅リフォーム仲介サイト「ホームプロ」を立ち上げ、試行錯誤の末、国内利用実績NO. 1のサイトに育て上げる。株式会社ホームプロ(リクルート、大阪ガス、NTT西日本、NTT東日本が出資)の代表取締役専務、日本郵政の事業開発部アドバイザー等を経て、現在に至る。

東京大学法学部卒業。同年、大阪ガス入社。国際大学大学院国際関係学研究科修了。

主な著書に『御社の商品が売れない本当の理由』『リフォームを真剣に考える』『マーケティング戦略は、なぜ実行でつまづくのか』近著に『仕事に効くオープンダイアログ』(2019年3月、KADOKAWA)。



司会者

三澤 一文 (法政大学 経営学部 経営学科 教授)

オープンダイアログとは？

無料・申込不要

真の対話(オープンダイアログ)は一般の会話や議論と違います。これからはこの真の対話こそが組織課題の「根本解決」につながり、また、新しいアイデアの「源泉」になります。本講義では、オープンダイアログの5つのポイント(①人の違いを受け入れ②自立した考えを持ち③相手の話をよく聴き④適切な問いかけをし⑤自身を深く振り返る)を、世界と国内での実践例を通じて紹介します。

コミュニケーション・スキルをさらに高めたい学生、異質な人や噛み合わない人、対立する人とも協力して経営や組織問題を解決する方法に興味がある学生、人とのつながりを重視する仕事への就職を検討している学生の皆さんには特に役立つ内容です。興味をお持ちの方は是非ご参加ください。参加費は無料、事前の申込は不要、また、公開講義なので法政大学在籍の全学学生が参加できます。